

様式第1号の2（第8条関係）

つくばみらい市市民活動支援補助事業計画書（記載例）

事業目的		<p>※この補助金は「地域課題解決のための事業」に対するものです。単なるイベントではなく、「地域課題」を設定し、その解決を目的としてください。</p> <p>地域課題：多文化共生 つくばみらい市内には、言語や文化、生活習慣及び国籍などの異なる人々が生活している。その方々に対して、食という文化をとおして、互いの文化的違いを認め合うとともに、対等な関係を築き、つくばみらいの市民として、共に生きていく多文化共生のまちを目指し事業を実施する。</p>
事業内容	実施場所	市民活動まちづくりセンター会議室他
	概要	<p>テーマは「食」。参加者それぞれのお国自慢の料理と一緒に調理するとともに、その国々の食事の作法を学ぶなど、食文化をとおして互いの文化について理解を深めあう。</p> <p>事業回数：4回/年度</p>
事業実施のきっかけ		<p>市内には多くの外国籍の方が住まわれているが、同じ市民として交流の機会が少なく、その風習、文化について、正しい理解ができていないと感じる。「食」は、文化、宗教、民族などにより、食材の違いや作法・マナーに至るまで大きく違い、偏見が生まれるきっかけにも繋がっていると感じる。市民が異国文化を正しく知り、また市内に住む外国籍の方にも日本文化を身近なものに感じてもらうことが必要と感じた。</p>
事業効果		<p>この事業は、事業参加者のコミュニティの輪づくりのきっかけづくりをするとともに、多文化共生に向けたまちづくりのリーダーづくり、さらにはリーダーを中心とした小さな輪の広がりから、市全体への大きな輪へとつなげていくことを目指す。</p>
事業対象者		つくばみらい市民（外国籍の方に限っては近隣自治体に居住する方に参加いただく場合がある）
事業のスケジュール（計画）	実施時期（1年目）	様々な文化・風習を、食をとおして理解しあう事業
	実施時期（2年目）	1年目の事業に「遊び」をテーマに加え、文化・風習を理解しあう事業
	実施時期（3年目）	一般市民を対象にした多国籍食堂と多国籍遊びの広場の開催
	単年事業 ・ 継続事業	